

平成29年度事業報告

当法人が平成29年度に実施した事業について、次のとおり報告する。

第I 事業の状況

1 全般的な事業の状況

種苗の生産事業では、アワビについては、春季の飼育水塩分濃度低下の影響を受け、前年秋採苗稚貝が斃死したことから、需要数に応えるために、昨年度同様、11月に岩手県の民間業者から30mm種苗5万個を購入し対応したほか、5月には（公財）山形県水産振興協会から受精卵を無償で譲り受けて、春採苗に再度取り組むことができた。また、（一社）岩手県栽培漁業協会からは4月に選別アワビ種苗の無償譲与を受けた。

クルマエビは、7月下旬からの種苗生産時期を迎え、疾病の発生による生産不調が起こることもなく順調に推移したことで、需要数を大きく上回る330万尾の生産となり、需要数量に上乘せをして放流に供した。

クロソイについては、状態の良い産仔魚をなかなか得ることができず、地元のほか（公財）山形県水産振興協会からも親魚を求め、5月中旬にやっと状態の良い産仔魚が生まれたことから、種苗生産を開始し、種苗を生産することができた。

ヒラメについては、県水産振興センターの親魚管理で支障をきたし、昨年度同様早期受精卵の確保ができなかった。4月上旬に（公社）青森県栽培漁業振興協会の厚意により、早期受精卵を無償で譲り受けることができ、生産を開始した。その後種苗生産及び中間育成が順調に推移したことにより、計画どおりに供給・放流することができた。また、中間育成に入る6月に、（公財）宮城県水産振興協会からの求めに応じ、中間育成用ヒラメ種苗10万尾を有償供給したほか、生産不調な（公社）新潟県水産振興協会にイベント用種苗3千尾を、7月には放流用2.8万尾をそれぞれ無償提供し、同様の理由から（公財）山形県水産振興協会にも、7月に放流用2.5万尾を無償提供した。

また、（地独）北海道立総合研究機構栽培水産試験場からは、餌料試験を行うためマダイ種苗の購入希望があり、1千尾有償供給した。

放流効果実証事業のマダイ、ヒラメについては、種苗生産ののち漁協職員や漁業者の協力を得て中間育成・放流を行い、放流計画をほぼ達成し、市場調査を実施した。

2 各事業の状況

(1) 種苗生産・供給事業

① エゾアワビ

生産施設 (公財) 秋田県栽培漁業協会アワビ種苗生産施設 (象潟)

供給時期 6月21日～翌年2月27日

供給種苗

県内	平均殻長	20mm	330,000個
県内		30mm	229,500個
合計		20～30mm	559,500個

② クルマエビ

生産施設 秋田県水産振興センター魚類棟

供給時期 9月29日

供給種苗

県内	平均全長	25 mm	666,000尾
県外		25 mm	543,900尾
合計		25 mm	1,209,900尾

③ ヒラメ（放流・養殖用の中間育成）

育成施設 秋田県水産振興センター実験棟及び（公財）秋田県栽培漁業協会
ヒラメ中間育成施設（岩館）

供給時期 5月12日～9月14日

供給種苗

県内	平均全長	200.0 mm	1,000尾（養殖用）
		50.0 mm	20,000尾（放流用）
（公社）全国豊かな海づくり推進協会による広域種資源造成型栽培 漁業推進事業（資源造成事業：日本海北部海域ヒラメ）			
	平均全長	86.0～120.0mm	40,000尾（放流）

④ マダイ（放流用等の中間育成）

育成施設 秋田県水産振興センター魚類棟

供給時期 9月7、8日

供給種苗

県外	平均全長	84.0 mm	1,000尾（餌料試験用）
県内	平均全長	90.0 mm	4,000尾（放流用）

⑤ クロソイ

生産施設 秋田県水産振興センター実験棟

供給時期 5月12日

供給種苗

県内	平均全長	80 mm	1,400尾（養殖用）
----	------	-------	-------------

⑥ ガザミ（斡旋事業）

供給時期 7月5日～7月18日

購入・供給種苗 秋田県水産振興センターが生産した種苗を購入し、斡旋配布

県内	平均甲幅	5 mm 換算	1,884,000尾
県外	平均甲幅	10 mm	3,000尾

(2) 放流効果実証事業

① ヒラメ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター魚類甲殻類棟
生産期間 4月6日～6月14日
生産種苗 平均全長 26.2～34.2 mm
生産尾数 745,000尾

中間育成

中間育成施設 秋田県水産振興センター実験棟及び(公財)秋田県栽培漁業協会ヒラメ中間育成施設(岩館)
中間育成期間 6月6日～9月14日
取り上げ尾数 264,500尾
放流日 6月17日～9月14日
放流種苗 平均全長 60.0～120.0 mm
放流尾数 199,500尾(残り60,000尾は(1)の③に掲載)

② マダイ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター魚類棟
生産期間 5月23日～7月14日
生産種苗 平均全長 19.2～27.8 mm
生産尾数 556,000尾

中間育成

ア 中間育成施設 秋田県水産振興センター魚類棟
中間育成期間 7月14日～9月14日
取り上げ尾数 19,500尾
放流日 9月8、12、14日
放流種苗 平均全長 90.0～90.2 mm
放流尾数 15,500尾(残り4,000尾は(1)の④に掲載)

イ 中間育成施設 男鹿市戸賀 戸賀港内 網生け簀
中間育成期間 7月12日～9月5日
放流日 9月5日
放流種苗 平均全長 98.4 mm
放流尾数 102,200尾

ウ 中間育成施設 男鹿市船川港椿 椿漁港内 網生け簀
中間育成期間 7月13日～9月5日
放流日 9月5日
放流種苗 平均全長 88.1 mm

放流尾数	127,000尾
エ 中間育成施設	にかほ市金浦 金浦漁港内 網生け簀
中間育成期間	7月14日～9月6日
放流日	9月6日
放流種苗	平均全長 84.5 mm
放流尾数	80,700尾

③ 放流効果調査及び資料集計

ヒラメ・マダイの市場調査

期 間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

ヒラメ・マダイについて、県内産地市場調査を行い解析。

(3) 県水産振興センターの種苗飼育業務及びキジハタ種苗飼育等業務の受託事業

秋田県水産振興センターで飼育や種苗生産を行っている魚介類（ヒラメ親魚、マダイ親魚、トラフグ、ガザミ、アユ）の飼育補助、ワムシ等餌料生物の生産補助並びにキジハタ種苗の飼育補助を受託した。

(4) 栽培漁業啓発普及事業

北浦漁港を会場に、9月12日第26回放流式を開催し、関係者と男鹿市立北陽小学校児童によるヒラメ・マダイの稚魚放流を実施するとともに、アワビ種苗生産施設では、6～7月に由利本荘市の小学校2校の見学を受入、児童の栽培漁業に関心を持つ学習に対応した。

また、当協会ホームページでは、事業状況の他に、新着情報として各種苗の生産・放流情報を写真入りで34回発信した。

第Ⅱ 処務の概要

1 役員に関する事項

(1) 評議員

平成30年3月31日現在

役職	氏名	就任年月日	所属等
評議員	遠藤 実	H 29. 6. 27	秋田県内水面漁場管理委員会長
同	工藤 裕紀	H 29. 6. 27	秋田県漁業協同組合専務理事
同	伊藤 進	H 25. 10. 1	八峰町副町長
同	鈴木 一真	H 25. 10. 1	能代市副市長
同	高堂 弘道	H 26. 6. 18	三種町副町長
同	藤原 誠	H 29. 6. 27	男鹿市産業建設部長
同	菅原 靖仁	H 28. 6. 23	潟上市産業建設部長
同	本間 斗	H 29. 6. 27	秋田市産業振興部長
同	遠藤 晃	H 28. 6. 23	由利本荘市農林水産部長
同	須田 正彦	H 25. 10. 1	前にかほ市副市長

任期は4年 平成32年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

(2) 理事・監事

平成30年3月31日現在

役職	氏名	就任年月日	所属等
理事長	中村 彰男	H 29. 6. 27 (H 27. 6. 13)	(公財)秋田県栽培漁業協会(事務局長兼務) (理事就任年月日)
理事	大竹 敦	H 27. 6. 13	前秋田県水産振興センター所長
同	石井 好勝	H 27. 6. 13	八峰町峰浜漁業協同組合代表理事組合長
同	平川 博勝	H 29. 6. 27	能代市浅内漁業協同組合代表理事組合長
同	畠山 成功	H 29. 6. 27	三種町八竜漁業協同組合副組合長理事
同	船木 律	H 27. 6. 13	秋田県漁業協同組合常勤監事
同	小松 斉	H 29. 6. 27	元全国広域漁船保険組合秋田県支所長
監事	武田 誠	H 29. 6. 27	男鹿市農林水産課長
同	藤嶋 茂	H 27. 6. 13	全国漁業信用基金協会副代表監事・秋田支所監事

任期は2年 平成30年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

2 職員に関する事項

平成30年3月31日現在

職名	氏名	採用年月日	担当業務等
事務局長	中村 彰男	H 27. 7. 1	事務関係全般 総括 (理事長兼務)
主任技術員	三浦 肇	H 5. 4. 1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
主任技術員	杉本 修	H 8. 4. 1	魚介類種苗生産・中間育成 (兼潟アワビ施設勤務)
技術員	佐藤 亮太	H 27. 4. 1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査

3 役員会に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
H 29.5.31	議案第1号 平成28年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件 議案第2号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 4名 監事出席数 2名 議事の結果 ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2号 原案どおり決議
H 29.6.27	議案第1号 理事長等の選定の件 議案第2号 平成29年度収支第1次補正予算案承認の件	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 6名 監事出席数 1名 議事の結果 ・ 議案第1号 理事互選による選定 ・ 議案第2号 原案どおり承認
H 29.11.6	議案第1号 平成29年度公益財団法人秋田県栽培漁業協会特定費用準備資金取り崩し計画の承認の件 議案第2号 平成30年度に向けた設備投資及び資金調達計画概要の承認の件 議案第3号 有価証券購入の承認の件 議案第4号 平成29年度収支第2次補正予算案の承認の件	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 5名 監事出席数 1名 議事の結果 ・ 議案第1～4号 原案どおり承認
H 30.1.24	議案第1号 平成29年度収支第3次補正予算案の承認の件	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 4名 監事出席数 2名

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
H 30.3. 22	<p>議案第1号 平成29年度収支第4次補正予算案の承認の件</p> <p>議案第2号 平成30年度事業計画書(案)、収支予算書(案)、 資金調達及び設備投資(案)の承認の件</p> <p>議案第3号 就業規則の一部改正の件</p> <p>議案第4号 放流効果実証事業実施の見直し要望の件</p>	<p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 原案どおり承認 <p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 6名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1～2号 原案どおり承認 ・ 議案第3～4号 原案どおり決議

(2) 評議員会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
H 29.6.27	<p>議案第1号 平成28年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件</p> <p>議案第2号 任期满后に伴う評議員の選任の件</p> <p>議案第3号 任期满后に伴う役員(理事、監事)の選任の件</p>	<p>現在評議員数 9名</p> <p>定足数 5名</p> <p>出席数 6名</p> <p>理事出席数 2名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2～3号 原案どおり決議

4 契約に関する事項

契約締結月日	契約の相手方	契約の概要
H 29.3.17	秋田県水産振興センター所長	平成 29 年度 水産振興センター種苗飼育等業務受託 (期間 H30.3.31 まで) 契約額 5,358,014 円
H 29.8.10	秋田県水産振興センター所長	平成 29 年度 水産振興センターキジハタ種苗飼育等業務 受託 (期間 H30.3.31 まで) 契約額 602,712 円